

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（槇殿）

# 「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という 譬喩の如来蔵思想的解釈について<sup>1)</sup>

槇 殿 伴 子

「蓮は泥から生じても、泥に染まらず」という譬喩はよく知られている。しかし、蓮の花についてのこのような観察は蓮について言及している仏教典籍に普遍的に現れるわけではない。『法句譬喩経』では糞まみれの不浄な環境に育つ蓮を指摘している<sup>2)</sup>。『根本説一切有部毘奈耶破僧事』においては、蓮について、次のように記述されている。

尊者よ！ たとえば、青蓮華、あるいは（紅）蓮華、あるいは夜蓮華、あるいは白蓮華は水から生じ、水の中で育つ。或る者は水から起き上がるが、在る者は水と同化し、また或る者は水の中に消えてしまう<sup>3)</sup>。

上記については、蓮の中には育つ環境に影響されて埋もれてしまうものもあれば、環境に打ち勝つものもあると解釈することができると筆者は考える。本稿は、チベット語仏教典籍に現れる、冒頭の蓮の譬喩の例を指摘し、その典籍の特徴を考察することを目的とする。この譬喩は特に如来蔵系經典を含む第三法輪の諸經典と、密教經典に現れる。

特に、本稿では、この蓮の譬喩がチベット仏教における中観他空派である、ドルポパ・シェーラブギェルツェン（Dol po pa Shes rab rgyal mtshan, 1292–1361）とゲツェ・マパーパンディタ（dGe rtse Mahāpaṇḍita, 1761–1829）の引用經典に現れることに着目する。以下に、チベット語仏典に現れるこの蓮の譬喩を列挙し、各々の譬喩が何を意図して用いられているのかを指摘する。

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）  
カンギユルからの資料

## 1. 『法華経』

高崎直道は、『法華経』 (*Saddharmapundarikasūtra*) における如来蔵思想について考察し、とくに『法華経』を註釈した『妙法蓮華経憂波提舍』 (T, 1519, 1520) の読解を通して、『法華経』の「一乗説とは如来蔵説にほかならない」(高崎 1974:427) との見解を示している。また、高崎は『法華経』が『寶性論』(2.58c) に言及されていることを指摘している(高崎 1974:412)。蓮華の譬喩は『法華経』においては、以下の記述の中で菩薩を指して使われている。

(菩薩たちは) 汚されない。蓮華が水によって汚されないように。<sup>4)</sup>

## 2. 『維摩経』<sup>5)</sup>

『維摩経』 (*Vimakīrtinideśasūtra*) は初期大乘経典の一つである。この経典に蓮の譬喩が二カ所現れる。その一つでは、仏陀が蓮華に譬えられ、空性 (*sūnyatā, stong pa nyis*) を修習するものとして説かれている。他の例では、如来の種姓 (*tathāgatagotra, de bzhin gshegs pa'i rigs*) の譬喩として用いられている。

(仏陀は) たとえ衆生とともに往来し、すべての者と仲間となっても、一切の(生存の) 行く先 (*gati, 'gro ba*) から解放されている御心を有する。

蓮華が水の中に育ち、水によって汚されない(ように、)

牟尼という蓮華は空性に確かに修習する。<sup>6)</sup>

高崎は『維摩経』を如来蔵思想との関連から考察し、蓮の譬喩の含まれ

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）  
る次の一節において、「煩惱こそは如来を生む種である」という考えが提示  
されていると指摘している（高崎 1974：489）。

良家の子息よ。たとえば、青蓮華、（紅）蓮華、夜蓮華、百蓮華、及び  
芳香の高い（花）は砂漠に生えない。泥と中州に植えらるるなら、青  
蓮華、（紅）蓮華、夜蓮華、百蓮華、及び芳香の高い（花）は育つ。良  
家の子息よ。同様に、無為法を確実に得た衆生には仏法は育たない。  
煩惱の泥と中州としての衆生たちにこそ仏法は育つ。<sup>7)</sup>

### 3. 『迦葉品』

ゲツェ・マハーパండిタは『迦葉品』 (*Kāśyapaṭṭhivarta*) において、  
空性に執着する誤りを説く一節を引用する。<sup>8)</sup> 高崎（1974：447-483）は如  
来蔵説を構成する種姓の問題について考察するため、この経典を『維摩経』  
とともに取り上げ、如来蔵思想との関連について論じ、『迦葉品』に現れる  
蓮華の譬喩と『維摩経』のそれとの貸借関係についても思索を巡らせてい  
る（高崎1974:476）。成立年代については、『維摩経』よりも『迦葉品』の  
方がより古いと指摘している（高崎 1974：476）。以下に引用した一節で  
は、菩薩を指して、汚れなき蓮の譬喩が用いられている。

譬えば、蓮は、水から生まれるが、水によって汚されない。カーシュ  
ヤパ！同様に、菩薩は世間に生まれるが、世間の諸法によって汚され  
ない。それについては、以下のように言われている。「譬えば、蓮が水  
から生まれても、水あるいは泥によって、それは汚されない。同様に、  
菩薩は世間に生まれても、世間の法によって決して汚されない」。<sup>9)</sup>

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

#### 4. 『大般涅槃經』

『大般涅槃經』(*Mahāparibhīrvaṇasūtra*)は「如来蔵十經」<sup>10)</sup>の一つである。ドルボパは『大般涅槃經』を引き、一切衆生の中に存在する如来蔵について説く<sup>11)</sup>。以下に引用した箇所(1)では、菩薩カーシュヤパの仏陀への質問の中に、蓮の花の譬喩が用いられている。引用文(2)(3)(4)(7)(8)では如来が蓮に譬えられ、(5)では菩薩が、(6)では衆生が蓮に譬えられている。

- (1) どのように、この泥にまみれた世間で、  
蓮のように、(泥に)まみれないのでしょうか？<sup>12)</sup>
- (2) 私(如来)は、無量の劫の間、魔羅の行為から離れており、蓮のように、清浄で汚れていない。<sup>13)</sup>
- (3) 私(如来)には、実に、欲の想がない。そして、蓮のように清浄で何によっても汚されていない。<sup>14)</sup>
- (4) 如来は、清浄無垢である。如来のご身体については、子宮によって汚されず、白蓮華のように本性によって清浄である。<sup>15)</sup>
- (5) (菩薩は)それらの見解に住するけれども、固執しないということについては、たとえば、蓮に塵と垢が付着しないようにである。<sup>16)</sup>
- (6) 良家の子息よ！さらに、次のようです。たとえば、青蓮華と(紅)蓮華と夜蓮華と白蓮華は、泥の中から生じて、泥によって汚されていない。(それは)この真実の『大般涅槃經』に精進する所の衆生と似ている。つまり、煩惱を伴っているが、煩惱によって汚

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

されていない。それはどうしてなのかと言えば、如来の本性による特徴を知っているからだ。<sup>17)</sup>

(7) 良家の子息よ！如来が、無量の年の間、様々な手段を以て、たくさんの衆生を無上の正等覚に設置したのも嘘なのか？仏陀、世尊については、不善に住しながらも、蓮のように過失の沼地によって汚されない。<sup>18)</sup>

(8) 清浄な阿修羅（あるいは神でないもの）でないものとは、世間の八事によって汚されない。つまり、蓮が水と塵に汚されないのと似ているので、如来については、清浄な阿修羅ではない。<sup>19)</sup>

## 5. 『大乘密厳経』

『大乘密厳経』（*Ghanavyūhasūtra*）は「如来蔵十経」の一つである。ゲツェ・マハーパンディタは『大乘密厳経』において「如来は如来蔵を阿羅耶識としてお示しになった」と説く一節<sup>20)</sup>を引く。以下の引用文の中で、蓮は阿羅耶識と比較されている。

同様に、阿羅耶識は、  
従事を断ち切り、動かない。  
ちょうど、泥の中から生じている、  
垢のない蓮は、  
人と神と尊者にふさわしく、  
天界に住するすべての者も欲する（ようにである）。<sup>21)</sup>

## 6. 『大法鼓経』

『大法鼓経』（*Mahābherihārakṣarivartasūtra*）も同様に、「如来蔵十経」

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）の一つである。ドルボパは『大法鼓経』において「空性を示すいかなる經典でもそのすべては解釈的であり、この（大法鼓経）のような勝るものがない經典は解釈的ではないと知るべきである」と説かれている一節を引用する。<sup>22)</sup>以下の引用文の中で、蓮は如来應供正等覚と比較されている。

カーシュヤパ！たとえば、雪山王の前に、「無限の光」と呼ばれる宝石の鉞脈がある。そのとき、宝石の鉞脈を掃き清めた人が、宝石の鉞脈を見て、その人がそれを見て、知って、その人がそれを取って、黄金色のように、技術を用いて垢を清めて、取って、それから、その人が垢を清浄にした後は、土あるいは沼地あるいは砂あるいは、いかなる壺にその人が入れても、その人が宝石を掃除した通りに、そのように、最初の垢の過失が混ざらないようになる。それは何故なのかと言えば、たとえば、人がランプを携えて行ったその場所では暗闇が無くなって、ランプはもっと明るくなる。カーシュヤパ！同様に、その宝石は黄金のように垢によって汚れず、その宝石は夜、星と月の光のせいで、水が滴り、昼は、太陽の光によって火の色のように燃えるけれども、わずかにも燃えつきない。カーシュヤパ！如来應供正等覚は、世間に現れて、菩提（を得た）仏陀（であるという事実）によって、生、老、病、死の垢を取り去り、一千万の煩惱から解脱し、習気のすべての垢から離れたとき、清浄な宝石のように、非常に照り輝き、蓮華のように、すべてにおいて汚れがない。<sup>23)</sup>

## 7. 『寶雲経』

『寶雲経』（*Ratnameghasūtra*）も「如来蔵十経」の一つである。ドルボパは『寶雲経』を引いて、勝義としての如来蔵を証明しようとする。<sup>24)</sup>次の引用文では、小乗の僧侶たちを描写した後、菩薩たちについて描写し、その菩薩たちの心が蓮と比較されている。

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

（仏陀は、）八万四千の菩薩の大菩薩団と一緒に（住されており）、全員が、（菩提まで）あともう一回の誕生によって阻まれており、一切智者性に向かっており、執着なき陀羅尼と三昧を得ており、首楞嚴三昧に住しており、大神通力によって遊戯をし、道の持続が不断であり、一切の障礙と妨げとの起立から離れている。<sup>25)</sup>大慈と大悲によって十方の一切の界を遍かせしめており、無限の仏国土に行く事に熟練しており、空性を活動範囲として有し、無特徴に住し、一切の願いに住することから離れ、一切の衆生を利するために精進しており、仏陀の一切の境界に熟練しており、無限の智慧を有し、心は虚空と同じようで、心は海のように甚深で、心は山王須彌山のように不動で、心は蓮のように汚れず、心は宝石のように非常に清浄で、心は黄金のように非常にきれいな（菩薩たち）に……<sup>26)</sup>

## 8. 『智光明莊嚴經』

『智光明莊嚴經』 (*Jñānalokālamkāra*) も「如来蔵十経」のうちの一つである。ゲツェ・マハーパンディタは『智光明莊嚴經』において「一切諸法は清浄である」と説く一節を引く。<sup>27)</sup>この經典では、蓮の譬喩は空性に依拠する仏陀と比較されている。

蓮が水によって汚されないように、仏陀、牟尼、あなたは空性に依拠しています。<sup>28)</sup>

## 9. 『十地経』

『十地経』 (*Daśabhūmikāsūtra*) は『華嚴経』 (*Avatamsakasūtra*) の第31章である。ゲツェ・マハーパンディタは、『華嚴経』を、第三法輪の經典に含む。<sup>29)</sup>以下の引用文では、仏陀と菩薩が蓮と比較されている。

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

勝者は、虚空のように清浄で、すなわち、世間によって汚されない。  
蓮の、水（に在るかの）ごとくである<sup>30)</sup>

譬えば、空の星の宝石でできた宮殿は  
風が吹いても、風に連れて行かれない。  
そのように、（菩薩は）衆生の利益のために世間事に従事しながらも、  
譬えば、蓮が水に著かず、（水によって）連れて行かれない如くであ  
る<sup>31)</sup>。

第八の智慧の地に着いた（菩薩たち）は、  
心の境界を過ぎ、智慧の行為に住する。  
梵天は世間をたとえ見ても、（超越しており、）人間（と同じように世  
間を見るの）ではない。  
同様に、賢者は蓮のように（世間に）著かずに活動する<sup>32)</sup>。

#### 10. 『勝思惟梵天所問経』

ゲツェ・マハーパンディタはニンマ派の密教のゾクチェンが中国の禅僧  
ハーシャン・マハーヤーナの教えと類似しており、両者が共に「良いこと  
を取り込み、悪い事を捨てる」(*blang dor*)ということがなく、善悪の区  
別を無視する教えであるという批判に反論するために『勝思惟梵天所問経』  
(*Brahmaviśeṣacintipariṣcchāsūtra*) の一節を引用し、般若経の教えである  
空性、無相、無願の三解脱門のうち、無願が、「良いことを取り込み、悪い  
事を捨てる」ということがないという教えであるという解釈を提示する<sup>33)</sup>。  
以下の引用文では、菩薩と蓮が比較されている。

勇者たちは、世間で活動する（けれども、）

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）  
蓮のように無執着である。<sup>34)</sup>

#### 11. *Adhyadaśatikā Prajñāpāramitā*

以下の最初の引用文では、如何なる般若派羅蜜を實踐する者が、蓮に譬えられている。第二の引用文では、菩薩が蓮の花に譬えられている。

ヴァジュラパーニよ！如何なる者でも、この般若波羅蜜の方法を聴聞し、保持し、声を出して読み、瞑想する者は、一切の欲と垢の中に在っても、蓮のように欲の諸々の過失と諸々の垢と客塵の諸煩惱によって汚されず、素早く無上正等覚になる。<sup>35)</sup>

譬えば、非常に紅い蓮も

欲の過失によって汚されない。

同様に、生存の過失によって、

（菩薩は）衆生の利益のために汚されない。<sup>36)</sup>

#### 12. 『金剛頂タントラ』

『金剛頂タントラ』(*Vajraśekhara Tantra*)では蓮華の譬喩が以下の引用文の中に現れる。

蓮は水によって汚れない。

泥の過失によって汚れない。

一切衆生は同様に清浄である。

法については、始源より不生である所の

この如来蔵である所のものである。

法と法性は空である所のものである。

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

色などの一切諸法の

法性は真如として承認されている。<sup>37)</sup>

ドルポバは、『了義の海』 (*Ri chos nges don rgya mtsho*) の中に、上述の蓮の花の譬喩を含む一節を引用する。『ジョン派著作集』 (*Jo nang dpe tshogs*) 版では、以下のように註（括弧で表示）が付されている。

蓮は（水と泥の中に住するけれども）水によって汚れず、  
泥の過失によって汚れない。

一切衆生（に存して、元より）同様に清浄な

法性は元より不生の（界であるものである。）この如来（の）蔵であるもの（については、勝義の）法と法性であり、空（の基盤）である所のものである。

それが、色など（世俗の）一切諸法の（遍満するものとなる、）法性、真如として承認されている。<sup>38)</sup>

### 13. *Saṃputāntra*

*Saṃputāntra* の以下の記述の中では、五逆を含む重大な罪を犯しても、解脱を遂げ得ることが蓮によって譬えられている。ゲツェ・マハーパンディタは最初の四句を引用し、ニンマ派のタントラの実践について弁護する。<sup>39)</sup>

毎日バラモンを殺し、

五逆を犯し、

泥棒の行為を楽しみ、

この道によって解脱して、

罪によって汚れなく、

罪の過失から解脱する。

譬えば、泥から生まれる

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

蓮が輝き、垢のない（ように。<sup>40</sup>）

テンギユルからの資料

#### 14. 『寶性論』

『寶性論』（*Ratnagotravibhāga*）は、他空派が依拠する典籍の一つである。以下の一節（RGV1.72）において、蓮の譬喩が菩薩について用いられている。

譬えば、水の中に生まれる

蓮が水によって汚されない。

同様に、これは、世間に

生まれても、世間の法（によって）<sup>41</sup>汚されない。

#### 15. 『中観説示註』

『中観説示註』（*Madhyamakopadeśavṛtti*）はジュニャーナモークシャによるアティシャ（980–1054）作の『中観説示』（*Madhyamakopadeśa*）の註釈である。以下の記述の中で、蓮が心の譬喩として用いられている。

「心髓の蓮を開く者」とは、心の支えである心髓であって、「支え」の名は、「堅固なもの」を指していて、それ故に、「心の蓮を開く者」と言われる。さらに、蓮と似ていて、蓮は、見れば喜びを喚起するものであり、香りと様々な色と蜜などの源であるものであり、泥から生まれても泥によって汚れず、特に優れている。同様に、心も様々な喜び、苦悩の場所であることと、本然の蜜の味を味わわせるものであり、貴い菩提の源であるものであり、客塵の垢を伴ってはいるけれども、自性によって光輝き、清浄であり、さらに、「（空性）は水界金虚空が清浄であるように、清浄であると承認されている」（『中辺分別論』1.16cd<sup>42</sup>）と言われていることと、「心の本性は仏陀であって、すなわち、仏陀を

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）  
他の所に探す勿れ」と言われていることによっても示されている。<sup>43)</sup>

16. *mTshan don gsal bar byed pa'i sgron ma*

*mTshan don gsal bar byed pa'i sgron ma* は *Mañjuśrīnāmasaṃgīti* (Q,2; D, 360) のヴィマラミトラによる注釈であり、テンギェルと蔵外文献のニンマカマ (*rNying ma bka' ma*) に収められている。<sup>52)</sup> ゲツェ・マハーパンデイタは、一乗 (*ekayāna*) が金剛乗を意味するものであるとしてこの典籍を証左として引用する。<sup>44)</sup> 以下に引用した箇所では、ヴァジュラパーニが蓮と比較されている。

「白蓮華が開いているような御眼を有し、  
開いた蓮の（ような）御顔を有する者」

とされていることについては、蓮が泥から生じても、泥の過失によって汚れないというのと似ているものとして、ヴァジュラパーニ自身は憤怒に似ているけれども、内的には煩惱がないので白い。<sup>45)</sup>

その他の密教経典の註釈中に現れる蓮の譬喩について、以下に列挙する。

17. *Catuhpīṭhatantraṭīkā* から：

「泥から生まれた蓮華は汚れなく、心地よい」ということについては、蓮華には水と泥と真珠母（？）などによって、汚されないように、智身も同様であるという意味である。<sup>46)</sup>

18. *Dohakośacaryāgītiṭīkā* から：

（記憶なく悟得するヨーガは）<sup>47)</sup> 青蓮華が、泥から生まれても、過失によって汚されないのに似ているからだ。<sup>48)</sup>

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

19. *Tantrārthāvatārayāna* から：

蓮華の家系に関しては、「蓮華が泥の過失によって汚されない（が、）執着がある。同様に、住みかの過失によって、自身が生存に執着する」と説かれている。その意味も、以下のようである。すなわち、蓮華は泥から生まれても、泥の過失によって汚されない。泥に住するように現れる。同様に、如来は、たとえ如何に輪廻における過ちの方法を示しても、輪廻の過失によって決して汚されることなく、輪廻に住し、執着のような方法によって、（衆生のための）利益を為されるということが示されている。<sup>49)</sup>

20. *Mañjuśrīnāmasaṅgītilakṣabhāṣya* から：

さらに、蓮華が泥から生じてもそ（の泥）によって汚されないように、その妙観察智（*pratyavekṣaṇājñāna*）<sup>50)</sup>も、輪廻の泥によって汚されないの<sup>51)</sup>で、それについて、そのように言われている。

21. *Vimalasvapnabhāvanā* から：

清浄な輪廻は蓮華が泥から生まれているかの如くである。<sup>52)</sup>

## 土着文献

22. 『摩尼十萬語』

『摩尼十萬語』（*Maṇi bka' 'bum*）はニンマ派の埋蔵經典（*gter ma*）である。『摩尼十萬語』は観音菩薩を主尊とし、観音菩薩の化身とされるチベット王ソンツェンガンポ（d.650）を作者として帰するが、經典の成立年代は12世紀頃と推定されている。この經典はチベットの歴史書としての側面もあるが、とくに、観音菩薩の六字真言であるオンマニパドメフーン（*om maṇi padme hūṃ*）への帰依信仰を説く。蓮華は観音を象徴する花でもある。『摩尼十萬語』は自空（*rang stong*）を説き、如来蔵説も説かれて<sup>53)</sup>

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿<sup>54)</sup>いる。以下に引用した記述の最初の例では蓮の譬喩が六波羅蜜の一つの戒波羅蜜について用いられており、第二の例では観音菩薩の手にする蓮の意味として、第三の例では観音菩薩の座する蓮華座の意味として用いられている。

垢のない戒を護る。すなわち、蓮が泥から生まれても泥によって汚れないように<sup>55)</sup>である。

左手に蓮を掴んでいるのは、たとえ（観音菩薩が）衆生のために活動しても、（菩薩は）輪廻の過失によって汚されないということの意味する<sup>56)</sup>。

蓮の座は、（観音菩薩が）たとえ輪廻における衆生に対して慈悲によって執着しても、輪廻の過失によって汚されないという印である。<sup>57)</sup>

## 結 語

本稿は「蓮は泥から生じて泥に染まらず」という蓮の花の譬喩をチベット語文献の中に探索した。汚れなき蓮の花の譬喩は、蓮についての一般的な観察ではない。僅少ではあるけれども、部派仏教の中ではそれと矛盾する観察もある。しかし、本稿で見た限りの大乗経典の中では汚れなき蓮の観察は一般的に現れる。そこでは、菩薩、如来及び衆生について同様に用いられる。さらに、その譬喩は大乗経典の中でもとくに、如来蔵思想系の経典と密教経典に現れる。後にチベット仏教では、それらの経典群は他空派によって引用されているということを指摘した。

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

参考文献・略号

一次文献

- ACIP Asian Classics Input Project. www.asianclassics.org.
- Adhyardhaśatikā* Ed. Tomabechei, Toru. *Adhyardhaśatikā Prajñāpāramitā: Sanskrit and Tibetan Texts. Critically edited by Toru Tomabechei*. Beijing: China Tibetology Publishing House; Vienna: Austrian Academy of Sciences Press, 2009; T, vol. 8, no. 240; T, vol. 8, no. 241; T, vol. 8, no. 243.
- Prajñāpāramitā*
- bDe gshegs snying po'i rgyan* dGe rtse Mahāpaṇḍita 'Gyur med tshe dbang mchog grub. *Nges don dbu ma chen po'i tshul rnam par nges pa'i gtam bde gshegs snying po'i rgyan*. (A), in *dGe rtse Mahāpaṇḍita'i gsung 'bum*, vol. 1, fols.1a-15a, pp. 75-103/104; (K), in *Ring ma bka' ma shin tu rgyas pa*, vol. 49, fols. 1-26a, pp. 433-483/484.
- Brahmaviśeṣacint-īpariprçhāsūtra*. Q, 827; D, 160; S, 164; T, vol. 15, no. 587.
- Catuhṣiṭhatantraṭīkā* Bhava. *Śricatuhṣiṭhatantrārājasya ṭikāsmṛtinibandha*. Q, 2478; Dt, 1609; D, 1607.
- CBETA Chinese Buddhist Electronic Text Association (CBETA). www.cbeta.org. Chinese Electronic Tripitaka Big5 App Version.
- D *The Nyingma Edition of the sDe-dge bKa'-gyur and bsTan-gyur*, n.p.: Dharma Publishing, 1981.
- Daśabhūmikasūtra*. Ed. P. L. Vaidya. Dharbhanga: The Mithila Institute of Post-Graduate Studies and Research in Sanskrit Learning, 1967; Q, 761; D, 44; S, 10; T, vol. 9, no. 278; T, vol. 10, no. 287.
- Dohakośacaryāgītiṭīkā* sKyes med de chen. *Dohakośanāmacaryāgītiṭīkā-arthapradīpa*. Q, 3112; Dt, 2269; D, 2265.
- Dris lan yang gsal sgron ma* dGe rtse Mahāpaṇḍita. *Dris lan yang gsal sgron ma zhes btags pa gsang sngags rnying mar log rtog spel ba gzhom byed rgyal ba'i gsungs bzhin legs par bshad pa lung gi rnga chen*. A, in *Dge rtse Mahāpaṇḍita'i gsung 'bum*, vol. 6, fols. 1-37b, pp. 327-398; TT, in *dPal snga gyur rnying ma'i brgal lan gyi skor*. Produced by the Yeshe De Project under the direction of Tarthang Tulku. Odiyan: Dharma Publishing, 2004, pp. 155-304.

「蓮は泥から生じてても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- Dt *The Tibetan Tripitaka*. Taipei Edition. 台北：南天書局 1991.
- Ghanavyūhasūtra*. Q, 778, D, 110, S, 10; T, 681.
- Mahāparinirvāṇasūtra*. Q, 787 (*ju, nyu*); D, 119 (*nya, ta*), S, 333 (*ka, kha*); Q, 788; D, 120; S, 179; T, 375; T, 376.
- Hevajratantra*. Ed. Snellgrove, David, L. *The Hevajratantra: A Critical Study. Part 2, Sanskrit and Tibetan Text*. London et al: Oxford University Press, 1959. Q, 10; D, 417/418; S, 379.
- Kāśyapaṭarivarta*. Ed. Von Staël-Holstein, Baron, A. *The Kāśyapaṭarivarta: A Mahāyānasūtra of the Ratnakūṭa Class edited in the original Sanskrit in Tibetan and in Chinese*. 1926; Q, 760.43; D, 87; S, 11.43; T, 352.
- Dge rtse Mahāpaṇḍita' i gsung 'bum*,  
*Jñānālokāṃkāra*. dGe rtse Mahāpaṇḍita, 10 vols. Chengdu: Bod yig dpe rnying myur skyob, 2001.
- Ed. Study Group on Buddhist Sanskrit Literature, The Institute for Comprehensive Studies of Buddhism, Taisho University: Transliterated Sanskrit Text Collated with Tibetan and Chinese Translations. Study Group on Buddhist Sanskrit Literature, The Institute for Comprehensive Studies of Buddhism, Taisho University. Tokyo: Taisho Daigaku Shuppankai, 2004; *Sangs rgyas thams cad kyi yul la 'jug pa'i ye shes snang ba'i rgyan ces bya ba theg pa chen po'i mdo*. Q, 768; D, 100; S, 65; T, 263.
- lTa ba'i shan 'byed* Go rams pa bSod nams seng ge. *lTa ba'i shan 'byed theg mchog gnad kyi zla zer In Kun mkhyen go rab 'byams pa bsod nams seng ge'i bka' 'bum*, vol. 5: 417-510. Dehra-dun: Sakya College, 1979.
- Madhyamakopadeśa*. Atiśa. Q, 5324; D, 3929.
- Madhyamakopadeśavṛtti*. Jñānamokṣa. Q, 5327, D, 3931.
- Madhyāntavibhagabhāṣya*. *Madhyāntavibhāga-Bhāṣya: A Buddhist Philosophical Treatise Edited for the First Time from A Sanskrit Manuscript* by Gadjin M. Nagao. Tokyo: Suzuki Research Foundation, 1964.
- Madhyāntavibhāgakārikā*. Q, 5522, D, 4021.
- Mahābherihāraḥkaparivartasūtra*. Q, 888; D, 222; S, 94; T, 270.
- Mañi bka' 'bum* *Ma ñi bka' 'bum: A Collection of Rediscovered Teachings*

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

- Focussing upon the Tutelary Deity Avalokiteśvara (Mahākāruṅika)*. Reproduced from a print from the no longer extant Spuñs-thañ (Punakha) blocks by Trayang and Jamyang Samten. 2 vols (*E*, and *Wam*). *Žal gdams kyi skor*. New Delhi: Trayang and Jamyang Samten, 1975.
- Mañjuśrīnāmasamgītila-ksabhāśya*. Smṛijñānakīrti. Q, 3361; Dt, 2542; D, 2538.
- mTshan don gsal bar byed pa'i sgron ma*. Vimalamitra. 'Jam dpal sgyu 'phrul drwa ba'i 'grel pa mtshan don gsal bar byed pa'i sgron me). In (A), NMKMSG, vol. 60, fols. 1a-62a, pp. 429-551/552; (B), NMKMG, vol. 22, fols. 1a-62, pp. 525-647; Q, 2941; D, 2092.
- Nges don dgongs gsal*. dGe rtse Mahāpaṇḍita. *Grub mtha' chen po bzh'i rnam par gzhas pa mdo tsam phye ba nges don dgongs pa gsal byed*. (A), in *Dge rtse Mahāpaṇḍita'i gsung 'bum*, vol. 1, fols. 1a-31b, pp. 13-74; (K), in *rNying ma bka' ma shin tu rgyas pa*, vol. 115, fols. 1a-57a, pp. 5-117/118.
- Nges don snyin po'i mdo'i dkar chag*. Kaḥ thog Rig 'dzin Tshe dbang nor bu. *Bka' tha ma don dam rnam par nges pa nges don snying po'i mdo'i dkar chag bsam 'phel nor bu'i 'phreng ba*. In *Ka' thog Rig 'dzin Tshe dbang nor bu'i bka' 'bum*. *Bar cha*. Beijing: Krung-go'i-bod-rig-pa-dpe-skrun-khang, 2006.
- Q. *The Tibetan Tripitaka*, Peking edition. Ed. Daisetz T. Suzuki. Tokyo-Kyoto: Tibetan Tripitata Research Institute, 1955-1961.
- Ratnagotravibhāga*. Ed. Johnston, *The Ratnagotravibhāga Mahāyānottaratantraśāstra*. Patna: The Bihar Research Society, 1950. In *The Uttaratantra of Maitreya Containing Introduction E. H. Johnston's Sanskrit Text and E. Obermiller's English Translation*. Introduction & edited by H.S. Prasad. Delhi: Sri Satguru Publications, 1991; *Theg pa chen po rgyud bla ma'i bstan bcos*. Q, 5525; D, 4024.
- Ratnameghasūtra*. Q, 897; D, 231; S, 157; T, 659.
- rDzogs chen dogs sel*. dGe rtse Mahāpaṇḍita. *Rdzogs chen la dogs pa sel ba'i legs bshad gser gyi thur ma*). In *Dge rtse Mahāpaṇḍita'i gsung 'bum*, vol. 6, fols. 1-15, pp. 71-100.
- Ris chos nges don rgya mtsho*. Dol po pa Shes rab rgyal mtshan. *Ri chos nges don rgya mtsho zhes bya ba mthar thug thun mong ma yin pa'i man*

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

- ngag.* (A), in *Jo nang dpe tshogs*, vol. 1. Beijing: Mi rigs dpe skrun khang, 2007; (B), in *Kun mkhyen dol po pa shes rab rgyal mtshan gyi gsung 'bum*. 'Dzam-tshang: s.n. 1999-?,' vol. 3, fols. 1-275a, pp. 189-737.
- rNying ma bka'ma rgyas pa* bKa'ma rgyas pa, 58vols. Kalimpong: Dupjung Lama, 1982-1987.
- rNying ma bka'ma shintu rgyas pa* bKa'ma shintu rgyas pa (kaḥ tog). Chengdu: Kaḥ thog mKhan po 'Jam dbyangs, 1999. 120 vols.
- rNing rgyud dkar chag* dGe rtse Mahāpañḍita. *bDe bar gshes pa'i bstan pa thams cad kyi snying po rig pa 'dzin pa'i sde snod rdo rje theg pa snga 'gyur rgyud 'bum rin po che'i rtogs pa brjod pa lha'i rnga bo che lta bu'i gtam.*) (A), in *dGe rtse Mahāpañḍita'i gsung 'bum*, vols. 7 and 8; (B), in *rNying ma'i rgyud 'bum (sde dge)*, vol. 26. sDe-dge: sDe-dge-par-khang-chen-mo, 200?; (C), in *rNying ma'i rgyud 'bum*. Reproduced from the manuscript preserved at Gting skyes Dgon pa byantg Monastery in Tibet, vols. 35 (*wam*) and 36 (*sri*). Thimbu: Dingo Khyentse Rinpoche, 1975; (TT), 2 vols. *rGyud 'bum rin po che'i dkar chag lha'i rnga bo che*, (*dPal snga 'gyur rnying ma'i lo rgyud dang chos 'byung gi skor*), produced by the Yeshe De Project under the direction of Tarthang Tulku. Odiyan: Dharma Publishing, 2004.
- S *Bka' 'gyur (stog pho brang)*. Leh: Smarntsis shesrig dpemzod, 1975-1980.
- Saddharmapuṇḍarika sūtra* *Saddharmapuṇḍarikasūtra*. Ed. H. Kern and Bunyiu Nanjui. *Saddharmapuṇḍarika*. St-Petersbourg: Imprimerie de l'Académie impériale des sciences, 1912; *Saddharmapuṇḍarika-Sūtram: Romanized and Revised Text of the Bibliotheca Buddhica Publication by consulting A Skt. Ms & Tibetan and Chinese translations*; Q, 781; D, 113; S, 141; T, 262.
- Samputatantra* Q, 26; D, 381; S, 344.
- T *Taisho Shinshu Daizokyo*. Originally published in Nihon, Tokyo, Daizokyo Kanko kai. Taipei : 財團法人佛陀教育基金, 2001.
- Tantrārthāvatāravākyāna* Vajra. *Tantrārthāvatāravākyāna*. Q, 3325; Dt, 2505; D, 2502.

「蓮は泥から生じてても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- Vajraśekhara Tantra*                      *Vajraśekharamahāguhyayogatantra*. Q, 113; D, 480; S, 439.  
*Vimalakīrtinirdeśa*.                      『梵文維摩經』—ポタラ宮所蔵写本に基づく校訂—  
Vimalakīrtinirdeśa: A Sanskrit Edition Based upon the  
Manuscript Newly Found at the Potala Palace. 大正大学  
綜合佛教研究所 梵語佛典研究会, 東京: 大正大学出版会  
Q, 3607; Dt, 2792; D, 2786.
- Vimalasvaṇnabhāvanā*  
『根本説一切有部毘奈耶破  
僧事』                      *Vinayavastu*. Ed. Raniero Gnoli, The Gilgit Manuscript of  
the *Saṅghabhedavastu*: Being the 17th and Last Section of  
the Vinaya of the *Mūlasarvāstivādi*. Part I. Rome: Istituto  
Italiano Per Il Medio Ed Estremo Oriente, 1977.
- 『法句譬喩經』                      *Dhammapada Aṭṭakathā*. T, 4.

## 二次文献

- Cabezón, José Ignacio and Geshe Lobsang Dargyay  
2007 *Freedon from Extremes: Gorampa's "Distinguishing the Views" and the  
Polemics of Emptiness*. Boston: Wisdom Publications.
- Hopkins, Jeffrey  
2006 *Mountain Doctrine: Tibet's Fundamental Treatise on Other-Emptiness and  
the Buddha-Matrix*. Ithaca, New York; Boulder, Colorado: Snow Lion Pub-  
lications.
- Kern, Hendrik  
1909 *The Saddharma-Puṇḍarīka or The Lotus of the True Law*. Oxford: The  
Clarendon Press.
- Makidono, Tomoko  
2011 "Kaṅ thog Dge rtse Mahāpaṇḍita's Doxographical Position: The Great  
Madhyamaka of Other-Emptiness (*gzhan stong dbu ma chen po*)." *Indian  
International Journal of Buddhist Studies* 12, pp. 77-119.  
2013 "The Lotus-Born from Mud: Tibetan Sources and Interpretations of a  
Simile for Buddha-Nature." *Indian International Journal of Buddhist Stud-  
ies* 14, pp. 77-118.
- Mahāvīyutpatti  
1998 『梵藏漢和四訳対校 翻訳名義大集』京都: 臨川書店。
- 望月海慧  
2002 "Dīpaṅkaraśrījñāna の *Madhyamakopadeśa* について" 『身延山大学仏教学  
部紀要』第3号, pp. 9-48.
- 長尾雅人・丹治昭義  
1980 『維摩經: 首楞嚴三昧經』(新訂版) 東京: 中央公論社。

「蓮は泥から生じてても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

Sheehy, Micheal, R.

- 2007 *The Gzhan stong chen mo: A Study of Emptiness according to the Modern Tibetan Buddhist Jo nang Scholar 'Dzam thang mkhan po Ngag dbang Blo gros grags pa (1920-75)*. Ph.D. Dissertation from The California Institute of Integral Studies. UMI: 3272892.

Stcherbatsky, Th.

- 1970 *Madhyānta-Vibhanga: discourse on Discrimination Between Middle And Extremes, ascribed to Bodhisattva Maitreya and commented by Vasubandhu and Sthiramati*. Osnabrück: Biblio Verlag.

Takasaki, Jikido

- 1966 *A Study on the Ratnagotravibhāga (Uttaratantra): Being a Treatise on the Tathāgatagarbha Theory of Mahāyāna Buddhism*. Rome: Istituto Italiano Per Il Medio ed Estremo Oriente.

高崎直道

- 1974 如来藏思想の形成 (*Formation of the Tathāgatagarbha Theory: A Study on the Historical Background of the Tathāgatagarbha Theory of Mahāyāna Buddhism Based upon the Scriptures Preceding the Ratnagotravibhāga*). Tokyo: Shunju-sha.

『電子佛教辭典』 Charles Muller, *Digital Dictionary of Buddhism*. [www.buddhism-dic.net/ddb](http://www.buddhism-dic.net/ddb).

Tomabechi, Toru

- 2009 *Adhyardhaśatikā Prajñāpāramitā: Sanskrit and Tibetan Texts*. Critically edited by Toru Tomabechi. Beijing: China Tibetology Publishing House, and Vienna: Austrian Academy of Sciences Press.

Trizin Tsering Rinpoche

- 2006 *Mani Kabum*. 第2巻. [www.manikabum.com](http://www.manikabum.com).

植木雅俊

- 2011 『維摩經：梵漢和対照・現代語訳』 東京：岩波書店

Wayman, Alex and Lessing, Ferdinand D.

- 1998 *Introduction to the Buddhist Tantric Systems: Mkhas-grub-rje's Rgyud sde spyi'i nam par gzag pa rgyas par brjod with Original Text and Annotation*, translated by F.D. Lessing and Alex Wayman, Second edition, Delhi: Motilal Banarsidass.

山口益

- 1966 中辺分別論釈疏. 東京：鈴木学術財団

Yamamoto, Kosho

- 1973 *Mahāparinirvāna-sūtra: A Complete Translation from the Classical Chi-*

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

*nese Language in 3 volumes.* Oyama: The Karinbunko.

注

- 1) 本稿は、筆者が「The Lotus Born from Mud: Tibetan Sources and Interpretations of a Simile for Buddha-Nature」と題する論文を *The Indian International Journal of Buddhist Studies* 14 (2013, pp. 77-118) に英文で発表したものを和文にて改稿したものである。新たな資料も含めて、内容にも修正と加筆を行った。漢訳資料の検索には CBETA を、チベット語資料検索には ACIP を活用した。
- 2) 『法句譬喩経』(T, vol. 4, 586a7-8): 汝見溝中汚泥不淨糞壤之中生蓮華不。
- 3) 『根本説一切有部毘奈耶破僧事』(GNOLI 1977: Pt1, 129.20-23): *tadyathā bhadanta utpālāni vā, padmāmi vā, kumudāni vā, puṇḍarikāṇi vā udake jātāny, udake vṛddhāny, ekatyāni udakād abhyudgatāni tiṣṭhanti; ekatyāni samodakāni; ekatyāni udakanimagnakoṣāni tiṣṭhanti.*; Tib. (Q, ce, fol. 37b1-2; D, nga, fol. 39b4-5, p. 77. 4-5; S, nga, fol. 40b6-7, p. 80.6-7): *btsun pa dper na u tpa la'am | padma'am | ku mu ta'am | padma dkar po dag chab nas skyes shing chab nas chen por gyur te | chab nas 'phags te mchis pa la | kha cig ni chab dang mnyam | kha cig ni chab kyi nang du nub cing mchis pa |*; Ch. (T, vol. 24, n. 1450, p. 126c9-12): 世尊。如嚙鉢羅花鉢特摩花俱沒陀花奔荼利迦花。並於水中或生或老。其花根性有上中下。一浮出水。一與水齊。一居水下。佛説衆許摩帝經 (T, vol. 3, n. 191, p. 953a9-11): 世尊。譬如青蓮花或白蓮花等生於水中。於水而長於水而老。其中或有出水者或不出水者。
- 4) *Saddharmaṣuṇḍarikasūtra* 14. 46a (Kern 1912: 313.3): *anūpaliṭṭāḥ padumaṃ va vāriṇā* ||; Tib. (Q, 135a5; D, fol. 117b1, p. 823.1; S, fol. 174b3, p. 350.3): *chu yi padma lta bur ma gos pa* ||; Ch. (T, 9, 262, p. 42a6).
- 5) *Vimalakīrtinirdeśa* における蓮の譬喩については、ハーヴァード大学のオクト・シェルヴェ (Okto Skjervo) 教授によってご指摘いただいたことに謝意を表する。
- 6) *Vimalakīrtinirdeśa* (大正大学編, 2006: 26.13-16): *sems can rnam dang 'gro bar bzhugs shing kun 'grogs kyang* || *'gro ba thams cad las ni rnam par grol ba'i thugs* || *pad ma dag ni chu skyes chu yis yong mi gos* || *thub pa'i pad mas stong pa nyid ni nges par bsgoms* ||. 和訳には長尾 (1986: 16) と植木 (2011: 15) を参照した。
- 7) *Vimalakīrtinirdeśa* (大正大学編, 2006: 306. 21-26): *rigs kyi bu 'di lta ste dper na dgon dung gi sa phyogs su me tog utpa la dang | pad ma dang | ku mu da dang | pad ma dkar po dang dri mchog rnam mi skye te | 'dam dang chu gling du bskyed na me tog utpa la dang | pad ma dang | ku mu da dang | pad ma dkar po dang | dri mchog rnam skye'o* || *rigs kyi bu de bzhin du 'dus ma byas nges pa thob pa'i sems can rnam la ni sangs gryas kyi chos rnam mi skye'o* || *nyon mongs pa'i 'dam dang | chu gling du gyur pa'i sems can rnam la ni sangs rgyas kyi chos rnam skye'o* ||. 和訳には長尾 (1986: )、植木 (2011: 351)、高崎 (1974: 489) を参照した。植木と高崎は

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

*padma* (Tib. *pad ma*) を紅蓮華、*punḍarika* (Tib. *pad ma dkar po*) を百蓮華とはつきり訳し分けている（植木 2011: 351）。

- 8) dGe rtse Mahāpaṇḍita, *rDzogs chen dogs sel* (fol. 6b2, p.82.2): 'od srung gang stong pa nyid kho nar lta ba de ni gsor mi rung ngo zhes pas bshad do ||; *Kāśyapaṭarivarta* (Q.115b7;D.132b2): 'od srung gang stong pa nyid kho nar lta ba de ni gsor mi rung ngo zhes ngas bshad do ||. 「カーシュヤパ！空性のみを見る所の見解は不治であると私は語る。」
- 9) *Kāśyapaṭarivarta* (von Staël-Holstein, 1926: 67): *tad yathāpi nāma kāśyapa padmam udake jātam udakena na līpyate | evam eva kāśyapa bodhisattvo loke jāto lokadharme na līpyate | tatredam ucyate || padmam yathā kokanadam jāle ruham jālena no līpyati kardamena vā | loke smi jāto tathā bodhisattvo na lokadharmehi kadāci līpyate ||*; Q. fol. 111b1-4; D. fol. 128b6-7, p.255.6-7; S. fol. 215b7, p. 432.7: *dper na padma ni chu las skyes kyang chus mi gos so || 'od srungs de bzhin du byang chub sems dpa' jig rten du skyes kyang jig rten gyi chos rnam kyis mi gos so || de la 'di skad ces bya ste | dper na pad ma chu las skyes gyur kyang | chu'am rdzab kyis de la gos pa med || de bzhin byang chub sems dpa' jig rten skyes || jig rten chos kyis nam yang [rnam kyang Q] gos pa med ||*; T, vol. 12, p. 205c12-16.
- 10) 「如来蔵十経」は色々に列挙される。たとえば、Wayman and Lessing の研究によると、ゲルク派のケージュブジェ (mKhas grub rje, 1385-1438) は、ジョナン派の「如来蔵十経」として次の十経を挙げる。(1) 『如来蔵経』(Q, 924, D, 258)、(2) *Dhāraṇīśvararājaparipṛcchā* (『如来大悲顕示大乘経』)(Q, 814; D, 147)、(3) 『大般涅槃経』(Q, 787, 789, D, 119, 120, 121)、(4) 『央掘摩羅経』(Q, 879; D, 213)、(5) 『智光莊嚴大乘経』(Q, 768; D, 100)、(6) 『勝鬘経』(Q, 760.48; D, 92)、(7) 『不增不减経』(T, 668)、(8) 『大法鼓経』(Q, 888; D, 222)、(9) 『入無分別陀羅尼』(Q, 810; D, 142)、(10) 『解深密経』(Q, 774; D, 106) (Wayman & Lessing 1998: 49-53)。Cabezón and Dargyay の研究によると、サキヤ派のゴランパ・ソーナムセンゲ (Go rams pa bSod nams seng-ge, 1429-89) によって理解されたジョナン派の「如来蔵十経」は、先のリストから『入無分別陀羅尼』と『解深密経』を欠き、新たに『基堅固思惟品』(Q, 890; D, 224) と『寶髮菩薩會』(Q, 760.47; D, 91) を加える。ゴランパ『*lTa ba'i shan 'byed*] (fol. 3b3-5) 及び Cabezón and Dargyay 2007: 74-75 を参照。さらに、ニンマ派のリクジン・ツェワンノルウ (Rig 'dzin Tshé dbang norbu, 1698-1755) の『了義如来蔵経目録』(*Nges don snying po'i mdo'i dkar chag*, p. 412.8-13) によると、Wayman and Lessing のリストに『楞伽経』(Q, 775; D, 107)、『大乘密厳経』(Q, 778; D, 110)、『寂決定神変三昧大乘経』(Q, 797, D, 129)、『寶雲経』(Q, 897; D, 231) 及び『大雲経』(Q, 334, 689, 898, 901; D, 232, 235, 657, 1063) を付加し、『*Dhāraṇīśvararājaparipṛcchā*] 『大般涅槃経』『解深密教』『不增不减』『智光明莊嚴経』を欠く。さらに、Sheehy の現代のジョナンパのケンポーについての研究による

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

と、『不増不減經』『智光明莊嚴經』『解深密教』を欠き、『大空經』（Q, 957; D, 291; *Majjimanikāya* 122, *Mahāsūññātsutta*）、『大雲經』『*Tathāgataguṇajñānācintyaṣiṣā yāvātārasūtra*』（Q, 852; D, 185）を含む（Sheehy, 2007: 108）。

- 11) Dol po pa, *Ris chos nges don rgya mtsho* (A, p. 6.17-22; B, fol. 4b3-6): ……*yongs su mya ngan las 'das pa chen po lhā'i zla bas bsgyur ba las kyang bcom ldan 'das ci lags srid pa nyi shu rtsa lnga bdag mchis zhes bgyi 'am ma mchis zhes bgyi | bka' stsal pa | bdag ces bya ba ni de bzhin gshegs pa'i snying po'i don to || sangs rgyas kyi khams ni sems can thams cad la yod mod kyi de yang nyon mongs pa'i rnam pa rnams kyi bsgrigs te | bdag nyid yod bzhin tu sems can rnams kyi mthong bar ma nus so ||*。「デーヴァチャンドラ訳の『大般涅槃經』にも、「世尊！ 二十五有の中に自己は在るのかないのか？」（仏陀が）仰った。「自己というものは如来藏の意味である。仏陀の界は一切衆生に存在するが、それは諸煩惱によって覆われていて、自性が存在しているのに衆生たちは見ることができない」。
- 12) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 41b3; D, 119, *nya*, fol. 40b5, p. 1263.5; S, 333, *ka*, fol. 59b5, *ka*, p. 118.5): *ji ltar 'jig rten rnyog pa [ma D] 'dir || pad mo bzhin du mi chags 'gyur ||*; T, vol. 12, p. 619c11; cf. Yamamoto 1973: vol.1. 62.
- 13) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, 67b8-68a1; D, 119, *nya*, fol. 66b2-3, p. 1315.2-3; S, 333, *ka*, fol. 99b4, p. 198.4): *nga ni bskal tshad med pa'i bar du bdud kyi las dang yongs su bral te | pad mo ltar yongs su dag pa la 'go ba med do ||*; T, *ibid.*, p. 629b29-c1; cf. Yamamoto 1973: vol. 1. 105.
- 14) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 68a6-7; D, 119, *nya*, fol. 66b7, p. 1315.7; S, 333, *ka*, fol. 100a4, p. 199.4): *nga la ni yang dag par 'dod chags pa'i 'du shes med la | pad mo ltar yongs su dag cing cis kyang mi 'go yang [go'ang S] ;* T, *ibid.*, p. 629c11-12; cf. Yamamoto 1973: vol.1. 105.
- 15) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 75b8; D, 199, *nya*, fol. 74a1-2, p. 1330.1-2; S, 333, *ka*, fols. 111b6-7, pp. 222.6-7): *de bzhin gshegs pa ni yongs su dag pa dri ma med pa' o || de bzhin gshegs pa'i sku ni mngal gyis ma gos pa ste | me tog pun da ri ka ltar rang bzhin gyis rnam par dag pa'o ||*; T, *ibid.*, p. 632b27-32c1; cf. Yamamoto 1973: vol.1. 116.
- 16) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 108a8-108b1; D, 119, *nya*, fol. 105a5, p. 1392.5; S, 333, *ka*, fol. 158a7-158b1, pp. 315.7-316.1): *lta ba de dag la gnas kyang ma chags pa ni [inserts. | S] dper na [inserts. | D] pad mo la rdul dang dri ma mi gos pa bzhin no ||*; T, *ibid.*, p. 644b29-644c1; cf. Yamamoto 1973: vol.1. 163.
- 17) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 152a6-8; D, 119, *nya*, fol. 145b4-6, p. 1473. 4-6; S, 333, *ka*, fol. 216a6-216b2, pp. 431.6-432.2): *rigs kyi bu gzhan yang 'di lta ste dper na me tog u da pa la [u tpa] S] dang | me tog pad mo dang | me tog ku mu da [ta Q] dang | me tog pun da ri ka dag 'dam rdzab kyi nang nas skyes mod kyi | 'dam gyis*

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- mi gos so || sems can gang mya ngan las 'das pa chen po'i mdo sde dam pa 'di la nan tan byed pa 'ang de dang 'dra ste | nyon mongs pa dang bcas mod kyi nyon mongs pas mi gos so || de ci'i phyir zhe na | de bzhin gshegs pa'i rang bzhin gyis mtshan nyid shes pa'i phyir ro ||*; T, *ibid.*, p. 660b17-21; cf. Yamamoto 1973: vol.1. 230.
- 18) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *ju*, fol. 250b6-8; D, 119, *nya*, fol. 237a5, p. 1656.5; S, *kha*, fol. 9b5-6, p. 18.5-6): *rigs kyi bu de bzhin gshegs pa ni lo tshad med pa'i bar du thabs rnam pa sna tshogs kyis 'gro ba mang po bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang chub la bkod pa yang rdzun pa yin nam sangs rgyas bcom ldan 'das ni mi dge ba la gnas kyang pad mo ltar nyes pa'i 'dam rdzab kyis mi gos so ||*; T, *ibid.*, p. 695b1-4; cf. Yamamoto, 1973: vol.2: 366.
- 19) *Mahāparinirvāṅsūtra* (Q, 787, *nyu*, fol. 7b6-8; D, 199, *ta*, fol. 7a2-3; S, *kha*, fol. 170a4-7): *rnam par dag pa'i lha ma yin pa ma yin zhes bya ba ni 'jig rten gyi chos brgyad kyis [kyi Q] ma [mi SD] gos te | ji ltar pad mo la chu dang rdul gyi mi gos pa dang 'dra bas de bas na de bzhin gshegs pa ni rnam par dag pa'i lha ma yin pa ma yin no ||*; Ch. (T, *ibid.*, p. 738a19-22); cf. Yamamoto, 1973: vol. 2, 534.
- 20) dGe rtshe Mahāpaṇḍita, *bDe gshegs snying po'i rgyan* (A, fol. 5a3-6, p. 83.3-6; K, fols. 7b5-8a4, pp. 446.5-447.4): *bde gshegs snying po dge ba'ang de || snying po de la kun gzhi'i sgras || de bzhin gshegs pas ston bar mdzad ||*; *Ghanavyūhasūtra* (Q, fol. 62b1; D, fol. 55b1; S, fol. 369b5).
- 21) *Ghanavyūhasūtra* (Q, fol. 50a2-3; D, 44a6-7): *de bzhin kun gzhi rnam shes pa || 'jug pa choms nas mi rgyu'o || ji ltar pad mo dri med pa || 'dam gyi nang nas byung ba ni || mi dang lha dang btsun la 'os || lha yul gnas pa kun kyang 'dod ||*; Ch. (T, vol.16, p. 741b29-c3).
- 22) Dol po pa, *Ris chos nges don rgya mtsho* (A, p. 274.19-24; B, fol. 183a4-5); Cf. Hopkins 2006: 369; *Mahābherihāraḥaparivartasūtra* (Q, 112b2-3; D, fol. 107b6-108a1; S, fol. 371a5-6): *gsol pa | bcom ldan 'das theg pa chen po la yang stong pa nyid kyi don ston pa'i mdo mang du mchis lags so || bcom ldan 'das kyis bka' stsal pa | stong pa nyid ston pa gang ci yang rung ba de thams cad ni dgongs pa can du rig par bya la | [|| Q] bla na med pa'i mdo 'di lta bu 'di dag ni dgongs pa can ma yin par rig par bya'o ||*; T, vol. 9, p. 296b8-10; Cf. 高崎1974: 237.
- 23) *Mahābherihāraḥaparivartasūtra* (Q, 122b1-7; D, fols. 116b5-117a3, pp. 843.5-844.3; S, fols. 385b3-386a3, pp. 770.3-771.4): *'od srung [srungs S] dper na ri'i rgyal po gangs can gyi drung na | nor bu rin po che 'od mtha' yas snang ba zhes bya ba'i kham s yod do || de nas nor bu rin po che'i kham s de la nor bu rin po che'i kham s byi dor byed pas bltas nas [ ] S des de mthong ste shes nas [ ] S des de blangs te | gser gyi kha dog bzhin du thabs kyis dri ma sbyang te blangs nas [ ] S de nas des gang gi tshe dri ma dag par gyur pa de phan chad sa'am | 'dam rdzab bam | bye ma'am | snod*

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

*gang dang gang du mi des bcug kyang des der nor bu rin po che de* [ ] S *de lta de ltar phyi* [phyis Q] *bdar byas pas ji ltar thog ma'i dri ma'i skyon de kho nas 'dres par mi 'gyur ro* || *de ci'i phyir zhe na | dper na gang dang gang du mi sgron ma thogs te* | [de S] *song ba de dang de nyid du mun pa med par 'gyur zhing* [ ] S *sgron ma yang gsal ba kho nar 'gyur ro* || *'od srung* [srungs S] *de bzhin du nor bu rin po che de gser bzhin du dri mas gos pa med par gyur cing* [ ] S *nor bu rin po che de yang mtshan mo ni rgyu skar dang | zla ba'i 'od kyi rkyen gyis chu 'dzag par 'gyur la* | [om. | D] *nyin mo* [ma D] *ni nyi ma'i 'od kyi me'i kha dog ltar 'bar yang chung zad kyang sreg par mi byed do* || *'od srung*[srungs S] *de bzhin gshegs pa dgra bcom pa yang dag par rdzogs pa'i sangs rgyas 'jig rten du byung nas byang chub sangs rgyas pa nyid kyi skye ba dang | rga ba dang | na ba dang | 'chi ba'i dri ma bsal cing* [ ] S *nyon mongs pa bye ba las rnam par grol te | bag chags kyi dri ma thams cad dang bral ba na nor bu dag pa bzhin du rab tu gsal zhing pad ma bzhin du thams cad du* [om. du Q] *gos pa med par 'gyur ro* || T, 9, p. 298a15-25; cf. 高崎 1974: 248.

- 24) Dol po pa, *Ris chos nges don rgya mtsho* (A, p. 87.5-15; B, fol. 60a3-7): *gal te bde gshegs smying po med na don dam pa yang med par 'gyur te de dang de don gcig pa'i phyir ro* || *'dod par mi nus te | dkon mchog sprin gyi mdor | rigs kyi bu don dam pa ni de bzhin gshegs pa rnams skyes kyang rung ma skyes kyang rung mi 'jig ste | rigs kyi bu de'i phyir byang chub sems dpa' rnams skra dang kha spu bregs te gos ngur smrig bgos nas dad pas khyim nas khyim med par rab tu byung ngo* || *rab tu byung nas kyang chos 'di kho na thob par bya ba'i phyir | mgo 'am gos la me 'bar pa bzhin du brtson 'grus brtsams shing gnas so* || *rigs kyi bu gal te don dam pa med du zin na tshangs par spyod pa don med par 'gyur ro* || *de bzhin gshegs pa rnams 'byung ba yang don med par 'gyur ro* || *gang gi phyir don dam pa yod pas na de'i phyir byang chub sems dpa' rnams don dam pa la mkhas pas zhes bya 'o* || *zhes gsungs pa'i phyir ro* || 「もしも、如来蔵が無いなら、勝義も無いということになる。というのはそれとそれは意味が同じだからだ。承認できないなら、『寶雲經』に以下のように説かれている。「良家の子息よ！勝義は如来が生じてもし、生じなくてもよし、壊れない。つまり、良家の子息よ！それ故に、菩薩たちが髪を髭を剃り、サフロン色の衣服を着て、信仰によって出家しする。出家しても、この法のみが得られるべきなので、頭あるいは衣服に火が点いたように精進を始めて住する。良家の子息よ！もしも勝義が無いということに尽きるなら、梵行の意味が無くなってしまふ。如来たちが生じても無意味になる。勝義があるので、菩薩たちが勝義に熟練していると言われるのだ。」 Cf. Hopkins, 2006: 154; *Ratnameghasūtra* (Q, fol. 105b4-8; D, fol; S, fol. 344b1-5); T, 16, p. 236a4-10.

- 25) *Mahāvīyutpatti* 814: “*sarvāvaraṇa-vivaraṇa-paryutthāna- (paryuṣasthāna-) vigataḥ*” ;

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

(Tib.) “*sgrib-pa dang chad pa dang kun nas ldan ba thams cad dang bral ba.*”

- 26) *Ratnameghasūtra* (Q, 897, fols. 2a2-8; D, fols. 2a2-3a1, p. 1206.2-1207.1; S, fols. 198a6-198b5, pp. 395.6-396.5): *byang chub sems dpā' brgyad khri bzhi stong gi byang chub sems dpā'i [dpā' SQ] tshogs chen po dang yang thabs gcig ste | thams cad kyang skye ba gcig gis thogs pa | thams cad mkhyen pa nyid la mngon du phyogs pa | thams cad mkhyen pa nyid la gzhol ba | thams cad mkhyen pa nyid la 'bab pa | thams cad mkhyen pa nyid la bab pa | chags pa med pa'i gzungs dang ting nge 'dzin thob pa | dpā' bar 'gro ba'i ting nge 'dzin la shin tu gnas pa | mngon par shes pa chen pos rnam par rol pa | lam gyi rgyun ma bcad pa | [om.] S) sgrib pa dang | chod pa dang | kun nas ldan ba thams cad dang bral ba | byams pa chen po dang | snying rje chen pos phyogs bcu'i 'jig rten gyi khams thams cad khyab par byed pa | sangs rgyas kyi zhing mthā' yas par 'gro ba [om. ba S] la mkhas pa | stong pa nyid spyod yul ba | mtshan ma med pa la gnas pa | smon lam la gnas pa thams cad dang bral ba | sems can thams cad la phan par brtson pa | sangs rgyas kyi yul thams cad la mkhas pa | ye shes mthā' yas pa | sems nam mkha' dang mtshungs pa | sems rgya mtsho ltar zab pa | sems ri'i rgyal po ri rab ltar mi bsgul ba | sems pad mo [padma DS] ltar ma gos pa | sems rin po che ltar shin tu [du Q] yongs su dag pa | sems gser ltar shin tu [du Q] yongs su byang ba rnams la 'di lta ste | Ch. (T, vol. 16, p. 241a7-25).*
- 27) dGe rtse Mahāpaṇḍita, *rDzogs chen dogs sel* (A, fol. 5a5-6); *sangs rgyas rnams ni nyon mongs pa ma spangs so || sangs rgyas rnams kyis ni rnam par byang ba mngon sum du ma mdzad do || sangs rgyas rnams kyis ni chos gang yang ma gzigs | ma gsan | ma myangs | ma mnams | ma reg || mi mkhyen to || de cī' phyir zhe na | 'jam dpal chos thams cad ni gzod ma nas yongs su dag pa'i phyir ro ||* 「諸仏は煩惱を捨てていない。諸仏は清浄を実現していない。諸仏は如何なる法も観ず、聞かず、味わわず、臭わず、触らず、お知りにならない。それは何故かと言えば、マンジュシュリー！一切諸法は元から清浄だからだ。」; *Jñānālokālamkāra* (Q, fol. 329b8-330a2; D, fol. 301b2-3; S, fol. 312a2-4)
- 28) *Jñānālokālamkāra* (大正大学, 2004: § 38, 162.20-21): *jale ruham vā salilair na lipyase niṣevitā te munir buddha śūnyatā |*; Tib. (Q, fol. 329a8-b1; D, fol. 301a3, p. 600.3; S, fol. 311a6-7, p. 621.6-7): *jī ltar pad ma chab kyis gos par mi 'gyur bzhin || sangs rgyas thubs khvod kyis stong nyid shin tu brten ||* Ch. (T, vol. 12, p. 263b15).
- 29) dGe rtse Mahāpaṇḍita, *bDe gshegs snying po'i rgyan* (A, fol. 1a3-5, p. 76.3-5; K, fol. 2a1, p. 435.1): *rgyal bas khams gsum sems tsam nyid du gsungs || 'dis kyang phal chen dkon brtsegs lang gshegs sogs || 'khor lo tha ma'i lung don la brten nas || rang bzhin gsum gyi rnam gzhas mdzad pa yin ||* 「勝者は三界は唯心としてお説きになった。これによっても、『華嚴経』『寶積経』『楞伽経』など、最終法輪の經典の意味に依って、三性説の説明を為した。」

「蓮は泥から生じてても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- 30) *Daśabhūmikasūtra* 5.8ab (Vaidya 1967: 82-83): *gaganopamaḥ paramuśuddhu jīnu jagatī aliptu yatha padmu jale*; Q, fol. 94b1; D, fol. 211b3, p. 1205.3; S, fol. 119b2, p. 238.2: *rgyal ba mkhā' ltar rnam par dag pa ste || 'gro ba mi gos pad mo'i [ma'i D] chu dang 'dra ||*; T, vol. 10, p. 550a4; T, vol. 9, p. 555c1-2.
- 31) *Daśabhūmikasūtra* 5.29 (Vaidya 1967: 85.17-20): *ratnāmāyā grahaviṃāna vahanti vātā te yehi tehi tu vahanti asaṃhṛtās ca | tatha lokadharmi caramāna jagārthacārī asaṃhārya bhonti yatha padma jale aliptam ||*; Tib. (Q, fol. 101a1-2; D, fol. 218a5, p. 1218.5; S, fol. 128a5-6, p. 255.5-6): *ji ltar bar snang gzā'i rin chen gzhal med khang || rlung la rgyu ste 'on kyang rlung gis 'phrogs pa min || de ltar 'gro ba'i don spyod 'jig rten chos spyod kyang || ji ltar pad mo chus mi chags bzhin 'phrogs pa min ||*; T, vol. 10, p. 552a26-27; T, vol. 9, p. 557c10-11.
- 32) *Daśabhūmikasūtra* 7. 25 (Vaidya 1967: 92.14-17): *yada aṣṭamīm uṣagatāḥ puna jñānabhūmim atikrānta cittaviṣaye sthita jñānakarme | brahmā na pekṣati jagan naramānuṣṭmā evaṃ caranti vidu padmam ivā aliptāḥ ||*; Tib. (Q, fol. 120a7-8; D, fol. 238a3-4, p. 1258. 3-4; S, fols. 152b7-153a1, pp. 304.7-305.1): *brgyad pa'i ye shes sa dang gang tshe ldan gyur pa || de tshe sems kyi yul 'das ye shes las la gnas || tshangs pa 'gro ba lta yang [ang Q]mi yi [i Q] bdag nyid min || de bzhin mkhas pa pad mo bzhin du mi chags spyod ||*; T, vol. 10, p. 558c7-8; T, 9, p. 563b23-26.
- 33) dGe rtse Mahāpaṇḍita, *rNying rgyud dkar chag* (A, vol. 8, fol. 106b7, p. 212.7; B, fol. 255a7-255b1, pp. 511.7-512.1; C, vol. 2, fols. 163b6-164a1, pp. 326.6-327.1; TT, vol. 2, p. 309.13-15); dGe-rtse Mahāpaṇḍita, *rDzogs chen dogs sel* (A, fol. 9b4-10a1, pp. 88.4-89.1). ; *Brahmaviśeṣacintipariṣcḥāsūtra* (Q, fol. 78a4; D, fol. 75a6, p. 148.6; S, fol. 230b1, p. 460.1): *chos thams cad ni smon pa med pa'i rang bzhin can te blang ba med pa | dor ba med pa | bsam pa med pa | nus pa med pa shin tu ngo bo nyid dang bral ba yin te | de ni rang bzhin gyis 'od gsal ba'o ||*
- 34) *Brahmaviśeṣacintipariṣcḥāsūtra* (Q, 38a4; D, fol. 36b7, p. 71.7; S, fol. 175a4-5, p. 349.4-5): *dpa' bo de dag 'jig rten spyod || pad mo bzhin du chags pa med ||*; T, vol. 15, p. 68a27.
- 35) *Adhyadharśatikā Prajñāpāramitā* (Tomabeche, 2009: 13): *yaḥ kaścid vajrapāṇe imam nayaṃ śroṣyati dhārayaṣyati vācayaṣyati bhāvayaṣyati sa sarvarāgamadhyasthito 'pi padmam ivā rāgadoṣair na malair āgantukair lepaṃ yāsyati | kṣīpraṃ cānuttarāṃ samyaksambodhim abhisambhotsyati iti ||*; Tomabeche, 2009: 45: *lag na rdo rje su la las shes rab kyi pha rol tu phyin pa'i tshul 'di nyan pa dang | 'dzin pa dang | klog pa dang | sgom pa de 'dod chags dang | dri ma thams cad kyi nang na 'dug kyang padma lta bur 'dod chags kyi nyes pa rnams dang | dri ma rnams dang | glo bur gyi nyon mongs pa rnams kyes gos par mi 'gyur te | myur du bla na med pa yang dag par rdzogs pa'i byang chub tu mngon par rdzogs par 'tshang rgya bar yang 'gyur ro*

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- ||; T, vol. 8, p. 776c21-25; T, vol. 8, p. 784c24-27.
- 36) *Adhyadaśatikā Prajñāpāramitā* (Tomabechi, 2009: 24): *yathā padmaṃ suraktaṃ tu rāgadoṣair na lipyate | vāsadoṣair bhavē nityaṃ na lipyante jagaddhitāḥ* ||; Tib. (Tomabechi, 2009: 66): *ji ltar padma rab dmar yang || tshon gyi nyes pas mi gos pa || de bzhin gnas pa'i nyes pa yis || 'gro phan rnams la mi gos so||*; Ch. (T, vol. 8, 778a14-15; T, vol. 8, p. 781a9-10 ; T, vol. 8, p. 786a24-25).
- 37) *Vajraśekhara Tantra* (Q, fol. 183b4-5; D, fol. 161b5-6, p. 1091.5-6; S, fol. 28b5-66, p. 56.5-6): *pad ma chu yis ma gos shing || 'dam gyi nyes pas gos mi 'gyur || sems can thams cad de bzhin dag || chos ni gzod (bzod Q) nas ma skyes pa'i || de bzhin gshegs nyid 'di gang zhig || chos dang chos nyid stong gang yin || gzugs sogs chos rnams thams cad kyi || chos nyid de bzhin nyid du 'dod ||*.
- 38) Dol po pa, *Ris chos nges don rgya mtsho* (A, p. 57.3-6 (mchan 付き); B, fol. 39a6-39b1): *pad ma* |chu dang |dam la gnas kyang| chu yis ma gos shing || 'dam gyi nyes pas gos mi 'gyur || |kha| sems can thams cad |la bzhugs pa gdod nas| de |ka| bzhin |ga| dag |pa'i || chos nyid gzod nas ma skyes pa'i |dbyings gang yin pa| de bzhin gshegs |pa'i| snying |po| 'di gang zhig |ni don dam gyi| chos dang chos nyid |te| stong |pa'i gang gzhā| gang yin |pa'o| || |de ni| gzugs sogs |kun rdzog kyi| chos rnams thams cad kyi |khyab byed du gyur pa| || chos nyid de bzhin nyid du 'dod ||; Cf. Hopkins, 2006: 121.
- 39) dGe rtshe Mahāpaṇḍita, *Dris lan yang gsal sgron ma* (A, fol. 3a4-6, p. 331.4-6; TT, p. 162.8-12) : ……zhes gsungs shing sngon du las ngan pa de dag byed bzhin pa zhig yin na yang sngags lam dang 'phrad pa'i mod la sbyangs pa sngon du song ma song ji ltar yang rung grol bar 'gyur ba myur lam 'di'i khyad par gyi chos su grub pa las rnying ma kho na'i khyad chos min pas thugs gu dog de 'dra mdzad mi 'os .... 「たとえ、以前に悪行を働いたとしても、禁欲修行を遂行しようとしまいと、密教の道に遭遇するやいなや解脱を達する。そのことが、この速効の道の特別な点として確立されている。しかし、これは特にニシマ派に限ってのことではない。従って、狭い考えを持つのは正しくない。」
- 40) *Samputatantra* 8.3 (Q, fol. 318b5-6; D, 147a5-6, p. 1644.5-6; S, fol. 397a4-5, p. 793.4-5): *nyin zhing bram ze gsod pa dang || mtshams med lnga ni byed pa dang || chom rkun las kyi longs spyod pa || 'di yi lam gyis grol 'gyur te || sdiḡ pas gos par mi 'gyur zhing || srid pa'i skyon las shin tu grol || dper na 'dams las skyes pa yi || pad ma gzi brjid dri ma med ||*.
- 41) *Ratnagotravibhāga* 1.72 (Johnston 1950: 52; Prasad 1991: 120): *yathaiva nāmbhasā padmaṃ lipyate jātam ambhasi | tathā loke 'pi jāto 'sau lokadharmair na lipyate;* (Q, 5525, fol. 58a3; D, 4024, fol. 4b/57b6, p. 105.6; Q, 5526, fol. 106a4, D, 4025, fol. 102a6-7 p. 192.6-7): *ji ltar pad ma chu nang du || skyes pa chu yis gos pa med || de bzhin 'di ni 'jig rten du || skyes kyang 'jig rten chos mi gos ||; cf. Takasaki, 1966: 253.*

「蓮は泥から生じて、泥にまみれず」という譬喩の如来藏思想的解釈について（横殿）

- 42) *Madhyāntavibhāgabhāṣya* 1.16cd (Nagao, 1964: 24.12): *abdhātu-kanakākāśa-sūddhivac chuddir iṣyate* || (Q, fol. 44a7-8, Dn, fol. 2a3, p. 78.3): *chu khams gser dang nam mkha' rnam dag pa bzhin du dag par 'dod* ||; cf. Stcherbatsky 1936: 84 ; 山口 1966: 82.
- 43) Jñānamokṣa, *Madhyamakopadeśavṛtti* (Q, fol. 134b8-135a5; D, fols. 117b6-118a2, pp. 233.6-234.2): *snying gi padma kha 'byed pa || zhes pa ni sems kyi rten du gyur pa'i snying ste | rten gyi ming brtan pa la btags pa ste | de'i phyir | sems kyi padma kha 'byed pa || zhes bya ba'o || de yang padma dang 'dra ste | padma ni mthong na dga' ba bskyed pa dang dri dang kha dog sna tshogs pa dang | sbrang rtsi la sogs pa'i 'byung gnas yin pa dang | 'dam nas skyes kyang 'dam gyis ma gos shing khyad par du 'phags pa'o || de bzhin du sems kyang dga' gdung sna tshogs kyi gnas yin pa dang | lhan cig skyes pa'i bdud rts'i ro myong bar byed pa dang | byang chub rin po che'i 'byung gnas su gyur pa dang | glo bur ba'i dri ma dang bcas kyang rang bzhin gyis 'od gsal zhing rnam par dag pa ste | de yang | chu khams gser dang nam mkha' rnam || dag pa bzhin du dag par 'dod || ces bya ba dang | sems kyi rang bzhin sangs rgyas te || sangs rgyas gzhan du ma tshol cig | ces bya bas kyang bstan to ||* この箇所のと訳とテキストについては、望月2002: 22, 33を参照した。
- 44) Makidono, 2011: 105, n. 116.
- 45) '*Jam dpal sgyu 'phrul drwa ba'i 'grel pa* (Q, 5a4-5; D, fol. 4a5-6, p. 1136.5-6; A, fol. 6a4-5; p. 439.3-5; B, fol. 6a, p. 535.3-5): *pad ma dkar po rgyas 'dra'i sphyan || pad ma rgyas pa'i zhal mnga' ba | zhes smos te | padma 'dam nas skyes kyang 'dam gyi skyon gyis ma gos pa dang 'dras bar | phyag na rdo rje nyid shin tu khro khro 'dra yang nang na nyon mongs pa med pas dkar ba'o ||*
- 46) *Catuhpīṭhatantraṭīkā* (Dt, fol. 261a6-7, p. 521.6-7; Q, fol. 403b7-8): *ji ltar 'dam nas skyes pa yi || padma dri med yid 'ong ba ||* [omit. || Q] *zhes bya ba ni || padma la chu dang 'dam dang nya lci bas la sogs pas ma gos pa ltar ye shes kyi lus kyang de bzhin no* [inserts. || Q] *zhes bya ba'i don to ||*
- 47) *Dohakośacaryāgītīṭīkā* (Dt, 44a7; Q 52b4): *dran med rtogs pa'i rnal 'byor de.*
- 48) *Dohakośacaryāgītīṭīkā* (Dt, fol. 44b1 p. 88.1; Q, fol. 52b6): *utpa la 'dam nas skyes kyang | nyes pas ma gos pa dang 'dra ba'i phyir |*
- 49) *Tantrārthāvatārvyākyaṇa* (Dt, fol. 280b4-6, p. 560.4-6; Q, 301b3-6): *padma'i rigs la ni | padma 'dam gyi nyes pa yis || ma gos rab tu chags dang ldan || de bzhin gnas kyi nyes pas bdag || srid la chags pas 'grub par 'gyur zhes bya ba dag ste de'i don yang 'di lta ste | ji ltar padma 'dam nas skyes kyang 'dam kyi nyes pas ma gos la | 'dam na gnas pa ltar yang snang ba de bzhin du de bzhin gshegs pa la 'khor bar 'khrul pa'i tshul bstan na yang 'khor ba'i nyes pas kyang ma gos la | 'khor la gnas shing chags pa lta bu'i tshul gyis don mdzad par bstan pa ste |*

「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について（横殿）

- 50) *Mahāvīyutpatti* 113.
- 51) *Mañjuśrīnāmasaṅgītilakṣabhāṣya* (Dt, fol. 77a3-4, p. 153.3-4; Q, fol. 88b5): *yang na padma'i 'dam nas skyes kyang des ma gos pa bzhin so sor rtoḡ pa'i ye shes de yang 'khor ba'i 'dam gyis ma gos pas de la de skad ces bya'o* ||.
- 52) *Vimalasvapnabhāvanā* (Dt, fol. 153a6, p. 305.6; Q, fol. 153a1): *rnam dag 'khor lo padmo 'dam nas skyes pa bzhin* ||.
- 53) *Mañi bka' 'bum (waṃ)* (fol. 14a4, p. 645.4): *stong pa thams cad rang stong yin* ||; *Mañi bka' 'bum (waṃ)* (fol. 230a1, p. 459.1) *don dam du chos thams cad spros pa dang bral ba rang bzhin med pas*.
- 54) *Mañi bka' 'bum (waṃ)* (fol. 201a6, p. 401.6): *bde gshegs snying po chos nyid kyi don des 'gro ba thams cad la khyab ste* |.
- 55) *Mañi bka' 'bum (waṃ)* (fol. 15a2-3, p. 29.2-3): *dri ma med pa'i tshul khriṃs bsrung ste | padma 'dam nas skyes kyang 'dam gyis ma gos pa lta bu'o* ||; Cf. Trizin Tsering Rinpoche, vol. 2, 2007: 25.
- 56) *Mañi bka' 'bum (e, fol. 25a3-4, p. 471.3-4)*: *g.yon pa padma bsnams pa ni | 'khor bar sems can gyi don mdzad kyang 'khor ba'i skyon gyis ma gos pa'o* ||.
- 57) *Mañi bka' 'bum (e, fol. 25a6, p. 471.6)*: *padma'i gdan ni | 'khor bar sems can la thugs rjes chags kyang 'khor ba'i skyon gyis ma gos pa'i brda'o* ||.